

技術情報 vol.4 秋まき小麦

発行年月日 2020. 5. 27
JA 新はこだて厚沢部基幹支店
檜山農業改良普及センター
檜山郡江差町字柳崎町 55 番
TEL 0139-53-6141
FAX 0139-53-6143

「赤かび病」「葉枯症」の防除時期です！

生育は平年より3日程度早く推移しており、出穂揃いは5月末頃（平年6/2）になる見込です。莖数はやや多く、多湿が続くとニバーレ赤かび病や心枯病が発生します。開花始期より予防のための防除を必ず行って下さい。

【秋まき小麦防除体系例】

ニバーレ赤かび病、DON 低減の両方に効果の高い防除体系です。

使用時期	薬剤名	希釈倍率	使用時期 (収穫前)	使用回数	適用病害		
					赤かび病		葉枯症
					ニバーレ菌	DON低減	
開花始 (1穂全体が出た時期)	<div style="border: 1px solid black; background-color: #c8e6c9; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> 農薬については、地域の指導機関に相談の上、登録内容をよく確認して使用してください </div>						
7日後							
7日後							

※止葉期に追肥を行わなかったほ場や低タンパク傾向のほ場では、尿素1～2%溶液の葉面散布（尿素1～2kg/水100Lを1～3回）を行ってください。

農薬の取扱および農作業事故には十分に気をつけましょう！